青葉神社入り口（2022年）

奥州街道

奥州街道は，江戸時代に幕府が定めた五街道の一つで、仙台城下建設に当たり交通運輸の幹線となりました。仙台から南北に向かって人や荷物の行き交う大動脈であり、道沿いには、町人町や職人町、足軽町などが配されました。江戸時代には参勤交代をする大名たちをはじめ、多くの武士や商人、旅の人々が往来したと考えられます。また、商品や資材が城下内外に運ばれる際にも奥州街道が使われ、北目町の伝馬の駅や国分町などの旅籠が利用されたことでしょう。徒歩で旅する人々や、人や荷物を乗せた馬で賑わっていた奥州街道。往時を想像しながら、歩いてみてはいかがでしょうか。
（参考：「木町通地区平成風土記」平成19年3月木町通学区平成風土記作成委員会）

サンモール一番町

仙台駅からアーケードをまっすぐ進み、つきあたりを左にいったところにある、一番町のいちばん南にある商店街であり、地下鉄東西線青葉通一番町駅は、サンモール商店街アーケードに通じています。アーケードの路地には、昔懐かしさを感じることのできる魅力ある横丁が2つあります。約100軒の飲食・物販店が連なり、どこか昭和の懐かしい雰囲気が漂える楽しい壱弐参横丁（いろは横丁）。大正13年に生まれた路地にあるのは、夜の飲食店街として名高い、昔ながらの下町の人情が残る個性豊かな店がズラリと並ぶ文化横丁。どちらも穴場スポットが盛り沢山です。

壱弐参横丁

文化横丁

壱弐参横丁の井戸

通町商店街（マルトミ製氷前／2022年）

芭蕉の辻（2022年）

南町（2022年）

資料提供 ※1：風の時編集部　※2：東北学院大学 齋藤善之教授

青葉神社へのアクセス

JR仙山線「北仙台」駅 または
仙台市営地下鉄南北線「北仙台」駅 下車
徒歩約7分

掲載した店舗や施設へのアクセス

仙台市営地下鉄東西線「青葉通一番町」駅
仙台市営地下鉄南北線「北四番丁」駅

2022年3月31日　発行
【企画・制作】
令和３年度仙台市若者社会参画型学習推進事業
「青葉区若者によるまちづくり実践塾」
「奥州街道マップ」制作グループ
【連絡先】
仙台市青葉区中央市民センター
〒980-0811
仙台市青葉区一番町 2-1-4
TEL　022-263-5010

TIME TRAVEL

タイムトラベル

奥州街道 編

～伊達政宗公が愛した地～

OUSHU SENDAI

芭蕉の辻（七十七銀行）

青葉神社入り口※1

通町商店街（マルトミ製氷前）※2

芭蕉の辻※1

南町※1

今の「奥州街道」をぶらりとしませんか。